



瑞南小だより

第17号

令和7年1月28日

発行責任者 伊藤雅幸



新年を迎えました！



2025年が始まりました。

1月8日（水）に授業が再開し、学校へ子どもたちの元気な声が戻ってきました。

各学級では、今年1年の目標や頑張りたいことなどを話し合い、「今年もみんなで頑張ろう！」という思いをもって、学校生活を再スタートいたしました。

年末から全国的にインフルエンザの感染拡大が見られますことから、本校においても手洗いやうがいの徹底、適切な換気など、感染防止対策を講じ、子どもたちの健康管理に努めて参りますので、ご家庭においてもお子さんの健康状態を把握いただきますようお願いいたします。

新たな年がスタートし、歴史と伝統ある本校が、引き続き「地域とともにある学校」としてより一層発展していけるよう、132名の児童一人一人の輝く笑顔を大切に、全教職員が一丸となって教育活動にあたってまいりますので、保護者・地域の皆様におかれましては、変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



学校保健・給食委員会

1月23日（木）、学校歯科医・学校薬剤師の先生方やPTAの方々にお集まりいただき、「学校保健・給食合同委員会」を開催しました。本委員会は、児童の健康に関する情報や問題点等を検討・分析、課題解決のための研究協議などを行い、心身の健康の保持増進を図るために年1回開催しています。

今回は、委員の先生方に給食時の参観や給食の試食を通して、本校の給食運営・給食指導への理解を深めていただくとともに、本校の体育・保健・食育（給食）の現状について説明し、課題等についても把握していただきました。

また、学校歯科医の高原先生からは、「8020運動」についてお話をいただき、奥歯の大切さや唾液の働き・役割等について再認識することができました。



スポーツタイム



体力向上の一環として、1月14日（火）～31日（金）の期間、「スポーツタイム」を実施し、体育の授業や休み時間に5分間の持久走を行っています。

近年、猛暑や新型コロナウイルス感染症の影響により、全国的に子どもたちの体力は低下しており、特に持久力は低下の割合が大きい傾向にあります。

本校においては、体育の時間における段階的な指導や休み時間における外遊びの奨励などにより、子どもたちの体力の向上と運動習慣の定着を図っています。

ご家庭においても、縄跳びや親子でのペアストレッチなど、学校がお休みの日も体を動かす習慣を身に付け、体力の向上と健康の保持増進に努めましょう。



中学校訪問

1月17日（金）、6年生が瑞穂野中学校を訪問しました。

これは、小学校6年生が中学校へ進学するに当たっての不安を少しでも取り除けるよう、全市一斉に行っているもので、当日は中学生から学校生活について説明を受けた後、5時間目の授業と部活動を参観しました。



しめ飾りをいただきました！

新年を迎えるにあたり、地域の田崎倭夫様から、手作りの「しめ飾り」をいただきました。

華やかな飾りを見ていると、「新たな気持ちで、前に進もう！」という思いが湧いてきます。普段は校長室に飾ってありますが、授業参観やPTA 関係会議等でご来校いただく際には、昇降口前に展示いたしますので、ぜひご覧ください。

心のこもった「しめ飾り」の下、今年1年も、本校・本地区がますます輝いていけるよう努めてまいります。田崎様、お忙しい中、本当にありがとうございました。

